

航一		
5h-	1M-	5K-
/	/	

飛行成績証明申請書

一般財団法人日本航空協会会長殿

ふりがな：

氏 名： ㊟

住 所： 〒..... 都・道・府・県

TEL：(自宅/携帯)

E-mail：

F.A.I 国際滑空記章獲得のため記録

- 滞空時間
- 獲得高度
- 飛行距離
- 目的地距離

の

飛行成績証明を得たいので申請します。

記

1. 本籍： 都・道・府・県
2. 生年月日：西暦.....年.....月.....日 3. 性別：男・女
4. 所属クラブ：
5. 学校/勤務先：..... (勤務先Tel.....)
6. 現有滑空記章：.....章 No.....
7. 現有飛行記録：滑空時間.....時間.....分 (No.航.....)
 獲得高度.....m (No.航.....)
 飛行距離.....km (No.航.....)
 目的地距離.....km (No.航.....)
8. FAI Sporting Licence: No.D-..... 有効期限：西暦.....年.....月.....日
スポーティングライセンスを持っている方は記入してください。
9. 添付書類： a) 旋回点証明書/旋回点証抛写真ネガフィルム (別添)
 b) 自記高度計記録証明書 (別添：GNSS Flight Recorder の場合、電子媒体)
 c) 飛行距離計算書 (別添：FAI Distance Calculator 計算結果)
10. 申請料：1,500 円 (税込) 但し、単一課目達成時、複数課目の最終項目達成時は無料

以上

a. FAI 国際滑空記章記録適合証明書

(氏名) は FAI スポーツ規定に定める国際滑空記章取得のため、
 西暦.....年.....月.....日に単独飛行を行った結果、次の課目が要件に適合している
 ことを証明する。

滞空時間：.....時間.....分

獲得高度：.....m 最高.....m 最低.....m (損失高度.....m)

飛行距離：.....km

目的地距離：.....km

西暦.....年.....月.....日

公式立会人 / 滑空記章試験員 No. ㊟

b. 飛行証明書

操縦者:
 飛行年月日: 西暦.....年.....月.....日
 滑空機:式.....型 JCAB 登録 No. JA.....
 自記高度計:型 JAA 登録 No.

c. 飛行機/ウインチ曳航離陸(出発)証明書

1. 曳航機:式.....型
JCAB 機体登録番号 JA.....
2. 自記高度計: 型式名...../
GNNs (FAI・IGC メーカー名/型式名)
シリアル No. 検定所.....
検定合格日.....年.....月.....日
3. 離陸場所:標高.....m.A.S.L
4. 離陸時刻:時.....分
5. 離脱(出発)地点:
.....° / ' " N,° / ' " E
6. 離脱高度:m.A.S.L
7. 離脱時刻:時.....分

上記の通り離陸(出発)したことを証明する。
 西暦.....年.....月.....日

公式立会人/曳航者.....[㊟]

e. 離脱(出発)点/旋回点/目的地証明証

1. 離脱(出発)点:
.....° / ' " N,° / ' " E
2. 第1旋回点:
.....° / ' " N,° / ' " E
3. 第2旋回点:
.....° / ' " N,° / ' " E
4. 第3旋回点:
.....° / ' " N,° / ' " E
5. 目的地:
.....° / ' " N,° / ' " E

上記の通り離脱(出発)点/旋回点/目的地を決定し、
 飛行したことを証明する。
 西暦.....年.....月.....日

公式立会人.....[㊟]

d. 着陸証明書

1. 着陸場所:
標高.....m.A.S.L.
.....° / ' " N,° / ' " E
2. 着陸時刻:時.....分

*着陸に公式立会人もしくは航空管制官が立ち会えなかった場合は、以下に2名の証人を記載すること。

- 1) 証人:[㊟]
職業:
住所:
電話:
- 2) 証人:[㊟]
職業:
住所:
電話:

上記の通り着陸したことを証明する。
 西暦.....年.....月.....日

公式立会人.....[㊟]

f. 距離ペナルティー計算書

離陸場所高度:m → **H1**
 離脱(出発)点高度:m → **H2**
 着陸点高度:m → **H3**

1. 飛行距離が 100km 以下の場合
 $\text{H2} - \text{H3} = \dots\dots\dots \text{m} \rightarrow \text{H4}$
 飛行距離.....km × 0.01 =m → **H5**
H4 の高度が **H5** より低いので合格

2. 飛行距離が 100km を超えた場合
 $\text{H2} - \text{H3} = \dots\dots\dots \text{m} \rightarrow \text{H4}$
H4 が 1,000m 以上の場合
 高度ペナルティー距離: $(\text{H4} - 1,000\text{m}) \times 100 = \text{L1}$
 修正飛行距離: 飛行距離 - **L1** = km
 認定飛行距離..... km

西暦.....年.....月.....日

公式立会人.....[㊟]

上記の飛行は F.A.I スポーツ規定の要件に適合したものであることを証明します。
 西暦.....年.....月.....日

公式立会人 / 滑空記章試験員 No.[㊟]